

# 所管事務調査

## 所管事務調査とは？

常任委員会が自主的に調査事項(テーマ)を設定し、その委員会が所管する事務について行う調査です。本市議会では、新たな議会改革の取組として、市民意見の反映と政策立案機能強化のため、令和7年4月から所管事務調査を実施しており、会期中、閉会中を問わず、各委員会の専門性を発揮した政策提案や提言を目指し、委員間協議や行政視察など活発な調査活動を行っています。調査結果は、所管事務調査報告書を議長へ提出し、本会議で報告します。

## 総務建設委員会

本委員会では「産業振興」をテーマに調査を行っています。静岡県菊川市に続いて、令和8年1月23日、岡山県笠岡市の産業振興の取組を視察しました。笠岡市は企業誘致・地元中小企業支援・観光振興を柱とする産業振興ビジョンを掲げ、農業や畜産などの地域資源を観光と結び付けた施策を展開しています。人口規模が近い自治体として、人材不足や後継者不足など共通の課題も確認できました。



▲岡山県笠岡市への視察

本委員会では、本市の産業振興の現状と課題を把握するため、市内事業者へのアンケート調査を実施するとともに、静岡県菊川市、岡山県笠岡市を視察し、先進事例の取組について、調査を進めてきました。

これらの成果を踏まえ、本市の実情に即した産業振興の方向性を整理し、所管事務調査報告書と提言書を取りまとめ、3月25日、安藤市長へ申し入れを行いました。



所管事務調査報告書  
提言書

## 厚生文教委員会

本委員会では、小中学校の統廃合により生じる跡施設の活用を視野に、「地域共生社会の実現」をテーマとした所管事務調査を進めてきました。調査の一環として、先進事例を学ぶため豊明市共生交流プラザ「カラット」を視察し、子どもから高齢者まで多世代が集い交流する拠点施設として、地域福祉や子育て支援、地域コミュニティの活性化に寄与している取組について調査を行いました。調査結果を提言書にまとめるに当たり、所管の範囲を超える内容となったため、委員会としてではなく、議員有志による要望書として3月25日、安藤市長に申し入れを行いました。

また、2つ目として「保育士確保および子育て支援体制の強化」をテーマに、先進的な取組を進める千葉県船橋市および同県松戸市を視察し、保育人材の確保策や子育て世代への支援施策、行政と地域が連携した支援体制について調査を行いました。

これらの調査結果を踏まえ、本市における子育て支援や地域共生社会の実現に向けた施策の方向性を整理し、所管事務調査報告書と提言書を取りまとめ、3月25日、安藤市長へ申し入れを行いました。



所管事務調査報告書  
提言書